



CATEYE **PADRONE+** CC-PA110W Quick Start

ボタンをクリックして説明に従って
ください。

このたびは、サイクロコンピュータ キャットアイ パドローネプラスをご購入いただき、ありがとうございます。

このクイックスタートマニュアルには、コンピュータのセットアップ、自転車への取付けの説明が含まれています。
手順に従って設定することで、サイクロコンピュータとしてお使いいただく準備ができます。



ご使用になる前に製品に付属の取扱説明書を最後までよくお読みいただき、本器の機能を十分にご理解の上、安全に正しくご使用ください。

この PDF には、ムービーファイルが含まれています。
ムービー画面をクリックするとセキュリティに関するメッセージが表示されますが、「文章を信頼する」、または「再生」ボタンをクリックしてメッセージを閉じてください。
もう一度、画面をクリックするとムービーが再生されます。



CATEYE **PADRONE +** Quick Start Manual

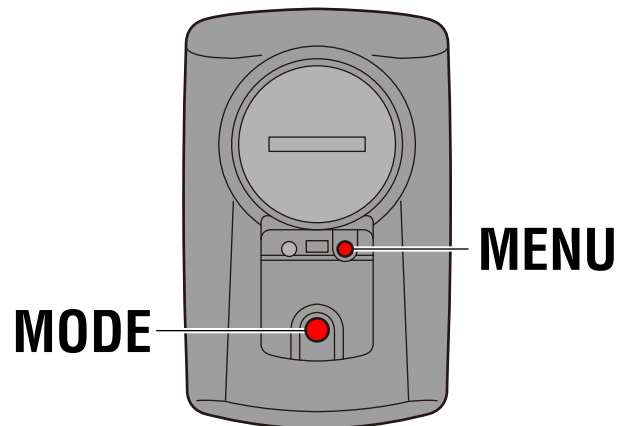
目次

ご覧になる項目をクリックしてください。

ボタン操作

コンピュータのセットアップは主に次のボタン操作で行ないます。
セットアップを始める前にボタン位置をご確認ください。

裏面



コンピュータ裏面の MENU ボタン、
MODE ボタンを押します。



CATEYE PADRONE + Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

オールクリア操作

速度単位の設定

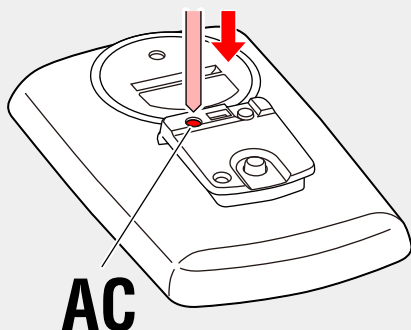
タイヤ周長入力

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)

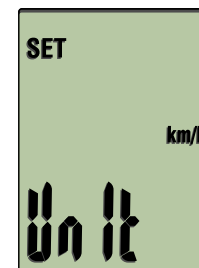


オールクリア操作

コンピュータ裏面の AC ボタンを押します。
画面の全点灯後、速度単位設定画面に切替り
セットアップが始まります。



全点灯



速度単位設定



CATEYE PADRONE + Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

オールクリア操作

速度単位の設定

タイヤ周長入力

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



速度単位設定

速度単位の設定

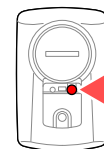
MODE ボタンを押すごとに、速度単位の表示が「km/h」または「mph」に切替りますので任意の単位を選択します。選択後は、MENU ボタンを押して、次ステップ「タイヤ周長入力」へ進みます。

km/h ↔ mph



MODE

次ステップへ



MENU



CATEYE PADRONE+ Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

オールクリア操作

速度単位の設定

タイヤ周長入力

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



タイヤ周長入力

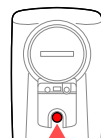
タイヤ周長入力

タイヤ周長ガイドを参考に、自転車のタイヤ外周の長さ (mm) を4桁で入力します。(0100 ~ 3999 mm)

MODE ボタンを押すと点滅する数値が増加し、**MODE** ボタンを長押しすると桁を移動することができます。

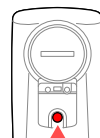
入力後は、**MENU** ボタンを押して、次ステップ「時刻表示の設定」へ進みます。

数値増加



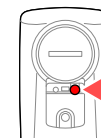
MODE

桁移動



MODE (長押し)

次ステップへ



MENU



CATEYE PADRONE + Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

オールクリア操作

速度単位の設定

タイヤ周長入力

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



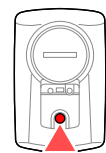
時刻表示

時刻表示の設定

MODE ボタンを押すごとに、時刻の表示が「12h」または「24h」に切替りますので任意の表示を選択します。

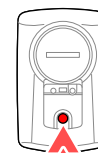
選択後は、MODE ボタンを長押しして、次ステップ「時の設定」へ進みます。

24h ↔ 12h



MODE

次ステップへ



MODE (長押し)



CATEYE PADRONE + Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

オールクリア操作

速度単位の設定

タイヤ周長入力

時刻表示の設定

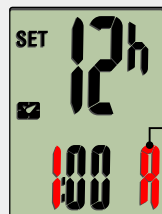
時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



時



12h の場合

A : 午前
P : 午後

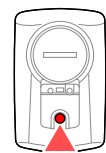
時の設定

MODE ボタンを押すと点滅する数値（時刻の「時」）が増加しますので任意の数値を入力します。

※ 12h 選択時は、A（午前）、P（午後）を確認しながら入力してください。

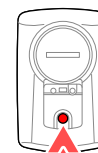
入力後は、MODE ボタンを長押しして、次ステップ「分の設定」へ進みます。

数値増加



MODE

次ステップへ



MODE (長押し)



CATEYE PADRONE + Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

オールクリア操作

速度単位の設定

タイヤ周長入力

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



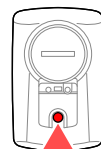
分

分の設定

MODE ボタンを押すと点滅する数値（時刻の「分」）が増加しますので任意の数値を入力します。

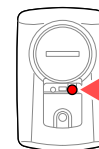
入力後は、MENU ボタンを押して、計測画面に切替えます。

数値増加



MODE

設定完了
計測画面へ



MENU



CATEYE PADRONE+ Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

オールクリア操作

速度単位の設定

タイヤ周長入力

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



計測画面

以上でコンピュータのセットアップは完了です。

自転車にブラケット・スピードセンサーを取付けていない場合は、目次に戻りブラケット・スピードセンサーの取付けムービーをクリックし、説明に従って取付け作業を行ってください。



CATEYE **PADRONE +** Quick Start Manual

ブラケットの取付方法

ブラケットの取付け方法

画面をクリックすると再生が始まります。

※ [動画が再生されない場合は、こちらをクリックしてください。\(YouTube ムービー\)](#)



CATEYE **PADRONE +** Quick Start Manual

スピードセンサーの取付方法

スピードセンサーの取付け方法 [アナログスピードセンサー]

画面をクリックすると再生が始まります。

※ [動画が再生されない場合は、こちらをクリックしてください。\(YouTube ムービー\)](#)



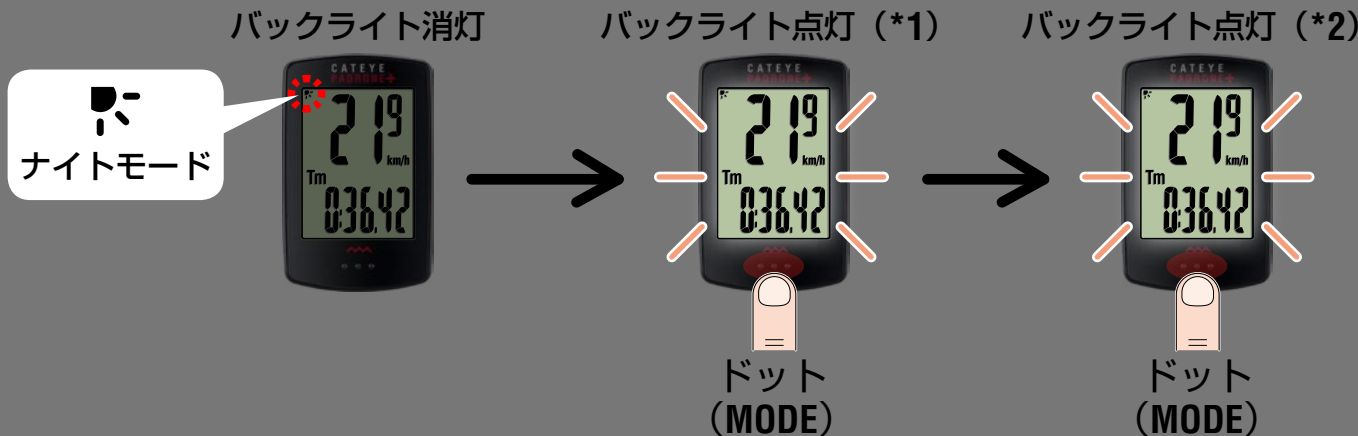
CATEYE PADRONE + Quick Start Manual

バックライト (ナイトモード)

使いかた (5 秒点灯)

ナイトモードをオンにする (☾ 点灯) と指定時間にバックライトが点灯します。
5 秒点灯を選択すると、MODE ボタンを押したとき 5 秒間点灯します。

※ 電池残量が少ないとき (🔋 点灯時)、バックライトは点灯しません。



*1 : MODE ボタンを押すとバックライトが点灯しますが、ボタン本来の機能は働きません。

*2 : バックライト点灯中に続けてボタンを押すとボタンの機能が働き、点灯時間が 5 秒間延長されます。



CATEYE PADRONE + Quick Start Manual

バックライト (ナイトモード)

使いかた (常時点灯)

ナイトモードをオンにする (👁️ 点灯) と指定時間にバックライトが点灯します。

常時点灯を選択すると、自転車の走行中にバックライトが点灯し、停車の約 30 秒後に消灯します。

※ 電池残量が少ないとき (🔋 点灯時)、バックライトは点灯しません。



自転車が走り出す



停車約 30 秒後

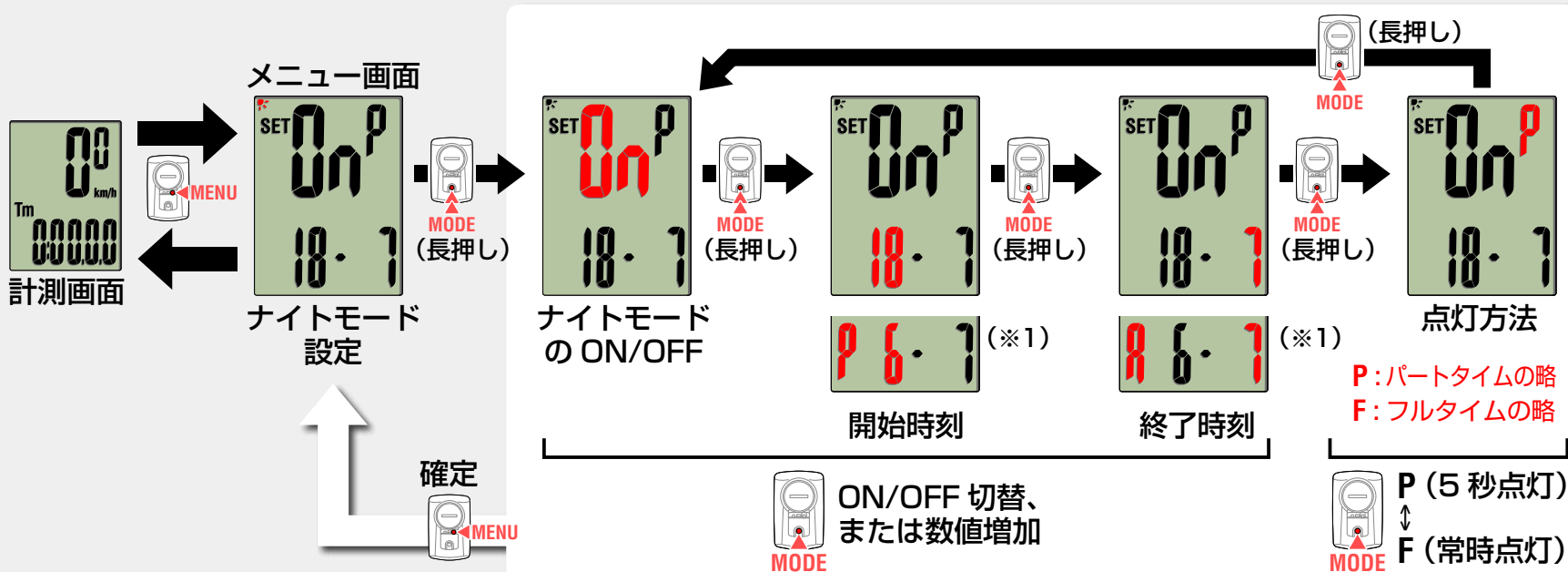


CATEYE PADRONE + Quick Start Manual

バックライト (ナイトモード)

設定方法

計測画面から MENU ボタンを押してメニュー画面「ナイトモード設定」を表示します。
MODE ボタンを長押しし、ナイトモードの ON/OFF・開始時刻・終了時刻・点灯方法を設定してください。
※ 設定変更後は必ず MENU ボタンを押して設定内容を確定してください。





CATEYE PADRONE + Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

タイヤ周長ガイド

※ ETRTO やタイヤサイズはタイヤの側面に記載されています。

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
47-203	12x1.75	935
54-203	12x1.95	940
40-254	14x1.50	1020
47-254	14x1.75	1055
40-305	16x1.50	1185
47-305	16x1.75	1195
54-305	16x2.00	1245
28-349	16x1-1/8	1290
37-349	16x1-3/8	1300
32-369	17x1-1/4 (369)	1340
40-355	18x1.50	1340
47-355	18x1.75	1350
32-406	20x1.25	1450
35-406	20x1.35	1460
40-406	20x1.50	1490

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
47-406	20x1.75	1515
50-406	20x1.95	1565
28-451	20x1-1/8	1545
37-451	20x1-3/8	1615
37-501	22x1-3/8	1770
40-501	22x1-1/2	1785
47-507	24x1.75	1890
50-507	24x2.00	1925
54-507	24x2.125	1965
25-520	24x1 (520)	1753
	24x3/4 Tubular	1785
28-540	24x1-1/8	1795
32-540	24x1-1/4	1905
25-559	26x1 (559)	1913
32-559	26x1.25	1950

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
37-559	26x1.40	2005
40-559	26x1.50	2010
47-559	26x1.75	2023
50-559	26x1.95	2050
54-559	26x2.10	2068
57-559	26x2.125	2070
58-559	26x2.35	2083
75-559	26x3.00	2170
28-590	26x1-1/8	1970
37-590	26x1-3/8	2068
37-584	26x1-1/2	2100
	650C Tubular 26x7/8	1920
20-571	650x20C	1938
23-571	650x23C	1944

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
25-571	650x25C 26x1 (571)	1952
40-590	650x38A	2125
40-584	650x38B	2105
25-630	27x1 (630)	2145
28-630	27x1-1/8	2155
32-630	27x1-1/4	2161
37-630	27x1-3/8	2169
40-584	27.5x1.50	2079
54-584	27.5x2.1	2148
57-584	27.5x2.25	2182
18-622	700x18C	2070
19-622	700x19C	2080
20-622	700x20C	2086
23-622	700x23C	2096

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
25-622	700x25C	2105
28-622	700x28C	2136
30-622	700x30C	2146
32-622	700x32C	2155
	700C Tubular	2130
35-622	700x35C	2168
38-622	700x38C	2180
40-622	700x40C	2200
42-622	700x42C	2224
44-622	700x44C	2235
45-622	700x45C	2242
47-622	700x47C	2268
54-622	29x2.1	2288
56-622	29x2.2	2298
60-622	29x2.3	2326

自転車のタイヤ周長 (L) を実測して求める場合

タイヤの空気圧を適正にし、体重をかけた状態で、バルブなどの目印になるものを基準にしてタイヤを 1 回転させ、その長さを測ります。

